

スバル、100 万台超計画。16 年の世界販売。北米市場が好調

朝日新聞 2016 年 01 月 19 日 朝刊 経済 8 頁 449 文字

スバル車の富士重工業は 18 日、2016 年に世界で前年より 6 %多い 103 万台を売る計画を発表した。世界販売の 6 割を売る北米で好調が続くとみており、計画通りなら初めて 100 万台の大台に乗る。5 年連続で過去最高となる。

海外は前年より 7 %増の 87 万台で、うち米国では 6 %増の 61 万台と見込む。米国の販売店は通常、2 カ月分の在庫を持って商売するが、スポーツ用多目的車 (SUV)「フォレスター」「アウトバック」を中心に、在庫を半月分しか持てない状況が続いているという。景気減速が懸念される中国では、6 %増の 5 万台を売る計画だ。国内は生産能力に限りがあるため、前年並みの 16 万台とみる。

販売に生産が追いついていない米国では今年、断続的に工場の生産能力を増強する。世界全体の生産計画も、初の 100 万台超えとなる 8 %増の 101 万台をめざす。生産をやめた軽自動車は、他のメーカーからスバル車として調達する。

(榊原謙)

【写真説明】北米で売れている富士重工業の SUV「フォレスター」

【図】スバル車の世界販売台数